

建設技能者 職業能力基準(型枠)(案)

職業レベル		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	
名称		見習い技能者	中堅技能者	職長・熟練技能者	登録基幹技能者	
経験年数(目安)		3年まで	4~10年	5~15年	10~15年以上	
賃金指標(目安)						
型枠技能者対象イメージ		見習い工として修業中の技能者	見習い工を修了し、現場での経験を積んだ技能者	部下の技能者に対する的確な指示、適正配置を行い、他職種及び元請と調整、協議等を行う、職長又は主任技術者として現場管理を行うことができる技能者	高度な技術力を有し、工法、技術、現場管理及び請負契約の内容について元請管理者と協議する、現場代理人になり得る技能者	
区分の目安(職務概要)		型枠材・支保工の基礎的な知識があり、道具・電動工具等の安全な使い方を知り、作業の補佐ができる	中堅技能者として、工程や工事の流れに沿って、正確なパネル加工、建込みができる	加工帳を作成し、必要な資材の発注、手戻りのない段取りの検討、技能者への加工や建込みの指示等の作業管理、品質管理、工程管理及び安全管理ができ、他職種との調整を行うことができる	全体工程の把握・管理ができ、他職種や他工区との作業調整を率先して実行することにより、自工区の手待ち・手戻りを回避することができる 型枠の技能、知識を第三者に正しく説明、指導ができ、安全、品質を考慮した作業手順書の作成ができる	
生産レベルの目安(作業の精度・早さ)		上司の直接的指示・指導を受け、手順を確認しながら作業を行うことができる	加工帳に基づき正確な加工、建込みができ、一般的な早さ・精度がある	常に自主検査を伴う作業管理を実施し精度管理ができる。また要求品質を達成することができる	常に自主検査を伴う作業管理を実施し精度管理ができる。また要求品質を達成することができる	
専門知識・基本技術	道具の知識・管理	道具	一般的な使用する道具一式を正しく使用することができる <道具> 釘袋、ハンマー、墨つぼ、墨差、差し金、下げ振り、のこぎり、パール、フォームタイ廻し、ラチェット、レベル、レーザーレベル	標準的な道具一式を正しく使用し、手入れができる <道具> 釘袋、ハンマー、墨つぼ、墨差、差し金、下げ振り、のこぎり、パール、フォームタイ廻し、ラチェット、レベル、レーザーレベル	道具の使い方と手入れの仕方を技能者に正しく指導ができる	安全な作業に向けて、各技能者の道具の手入れ等の管理の指示ができる
		電動・エア工具	一般的な電動・エア工具を正しく使用することができる <電動・エア工具> 丸のこ、電気ドリル、釘打ち機、コンプレッサ、インパクトドライバー	電動・エア工具を正しく使用し、手入れができる <電動・エア工具> 丸のこ、電気ドリル、釘打ち機、コンプレッサ、インパクトドライバー、台付のこ、ペーパーサンダー、溶接機	分電盤、配線状況の確認、正しい指導ができる 有資格者を適切に配置し、管理ができる 電動・エア工具の点検内容、点検頻度を理解し指示・指導ができる	
		工具の扱い	道具、丸のこ、釘打ち機を安全に使用することができる	道具、丸のこ、台付のこ、釘打ち機を自在に扱うことができる	使用状況を確認、指導することができる	
	型枠材料知識	型枠材	敷機・型枠用合板・桧木・セパレーター、面木、目地棒等について理解している	合板だけでなく、鋼板、デッキ材、曲面型枠、ラス型枠等の型枠材を扱うことができる 型枠材の扱いができる	適切な型枠計画を元請と協議、検討することができる	
		支保工資材等	サポート・パイプ・ビーム等についての基本を理解している	サポート・パイプ・ビーム等を正しく使用することができる 必要な支保工材の扱いができる	適切な支保工計画を元請と協議、検討することができる 簡単な支保工計算、側圧計算ができる	
		その他資材	フォームタイ・チェーン等の基本を理解している	フォームタイ・チェーン等を正しく使用することができる	JAS、仮設工業会認定基準を理解している	
	加工帳の理解・作成	加工帳	指示を受け、加工帳の基本的な読み方を理解している	加工帳を理解して下拵え作業ができる 簡単な加工帳の作成ができる	施工図に基づき、転用を考慮し加工帳の作成ができる	加工帳と施工図との整合性を確認し、修正等の指示ができる
		施工図		施工図を見て作業ができる	施工図に基づき、効率的な作業の進め方を考慮した指示ができる	
		原寸	指示を受けて、簡単な原寸を基に、加工ができる	難しい型枠も原寸を元に、加工ができる	難しい型枠の原寸を作成することができる	
	専門技能	資材運搬	指示を受けて、小墨出しの補助ができる 指示を受けて、レベル出しの補助ができる	施工図を見て小墨出しができる 施工図を見て、レベル出しができる	基準墨と小墨の整合性を判断することができる	
		墨出し	指示を受けて、基礎型枠の加工補助ができる 指示を受けて、柱・梁・壁型枠の加工補助ができる 指示を受けて、スラブ型枠の加工補助ができる	加工帳を理解し、基礎型枠の加工ができる 加工帳を理解し、柱・梁・壁型枠の加工ができる 加工帳を理解し、スラブ型枠の加工ができる 加工帳を理解し、階段型枠の加工ができる	工程に合わせパネル加工の指示を出し、加工のミスや問題点を指摘することができる	加工帳から搬入計画、パネル作成計画を立て、元請管理者加工スケジュールの調整ができる
		パネル加工	指示を受けて、作業手順を確認しながら、型枠材の建込みの補助ができる	作業手順を理解し、基礎・柱・梁・スラブ型枠の建込みができる 地組により梁ユニットを製作し、正確に設置することができる 階段等の役物の建込みができる 加工帳を理解し、セパレーターの取付ができる 作業手順を理解し、支保工の取付けができる 施工図に基づき、捨て型枠・浮型枠の取付けができる	工程を考慮し、型枠の建込みを指示ができる 施工図を理解し、型枠材の正確な建込みのための指示ができる	元請管理者と協議し、建込みの品質確保のための指示ができる コンクリート打設後に現れる躯体品質の向上に向け、型枠工事における取り組みを元請と協議ができる
建込み		指示を受けて、セパレーターの取付の補助ができる 指示を受けて、支保工の取付けの補助ができる	施工図に基づき、開口部の型枠を設置することができる 施工図に基づき、箱抜きや目地棒を設置することができる 糸を張り、通りの確認ができる 下げ振で、建入りの確認、建入れ直しができる	セパレーターの配置計画ができる 支保工計画に基づき、組立ての指示、チェックができる 施工図に基づき、浮型枠、開口部、箱抜き、目地棒、金物取付けの指示を出し、チェックができる		
コンクリート打設			コンクリート打設の合番作業で、不具合の発生した型枠の是正を行うことができる 指示を受け、レベルや通りのチェックができる	コンクリート打設の合番作業で、確認や修正の指示ができる	コンクリート打設の終了後、自主検査を行い、元請管理者に記録の提出ができる	
解体				転用材と搬出材の判断を行い、解体工に資材の分別を指示ができる		
特殊な工法		大型型枠、システム型枠など特殊な工法を知識として理解している	指示を受けて、大型型枠、システム型枠など特殊な工法のパネル加工、建込みができる	大型型枠、システム型枠など特殊な工法の知識・経験がある	大型型枠、システム型枠など経験した特殊な工法の型枠計画の作成ができる	
資格	職業能力開発促進法		○ 2級型枠施工技能士 ○ 技能士補	○ 1級型枠施工技能士	※ 職業訓練指導員	
	労働安全衛生法	◎ 安全衛生教育(雇入れ時) ◎ 玉掛特別教育(1t未満) ◎ 高所作業車運転特別教育(10m未満) ◎ フォークリフト運転特別教育(1t未満) ◎ 移動式クレーン特別教育(1t未満) ◎ クレーン特別教育(5t未満) ◎ 足場の組立て等作業従事者特別教育 ◎ 酸素欠乏危険作業特別教育 ◎ 丸のこ等取扱作業安全衛生教育(特別教育に準じる教育)	◎ 職長・安全衛生責任者教育 ◎ 玉掛技能講習(1t以上) ◎ 高所作業車運転技能講習(10m以上) ◎ フォークリフト運転技能講習(1t以上) ◎ 小型移動式クレーン技能講習(1t以上5t未満) ◎ 型枠支保工組立等作業主任者技能講習 ◎ 足場の組立て等作業主任者技能講習 ◎ 酸素欠乏危険作業主任者技能講習 ◎ アーク溶接特別教育 ◎ 自由研削といしの取替え等の業務特別教育	◎ 職長・安全衛生責任者教育(再)	◎ 職長・安全衛生責任者教育(再) ※ RST講座・新CFT講座	
	建設業法		○ 2級建築施工管理技士(躯体) ※ 2級建築施工管理技士(建築・仕上げ) (主任技術者)	※ 1級建築施工管理技士	○ 登録型枠基幹技能者 (監理技術者)	
	建築士法			※ 建築士(1・2級)		
	その他	※ 普通自動車免許				

※凡例 ◎:当該業務に従事する上で必須の資格 ○:技能レベルを判断する資格 ※:ステップアップしていく上で取得が望ましい資格